

ゆきぐに湊と仲間たちの全キャスト公開

—みなとオアシス新潟*登録施設—

*みなとオアシスとは、「みなと」の資源を活かし、地域住民の交流や観光振興を継続的に行っている施設を国土交通省港湾局長が認定登録する制度で、新潟西港エリアでは現在14件の登録施設があり、それを総称して「みなとオアシス新潟」と呼ばれています。「みなとオアシス」は全国に123か所(2018.9時点)の港が登録されていて、県内には新潟西港のほかには若船港、新潟東港(聖籠)、両津港があります。



ゆきぐに湊と仲間たち イラストカード No1

みなと・さがん

国指定重要文化財の萬代橋から下流へ、信濃川左岸に約1.1kmの遊歩道もある緑地。とくに大河の夜景は美しく、晴れ渡る漆黒の夜には、ゴッホの代表作のひとつ「星月夜」のような風景があらわれる。

●トイレ・ベンチ・グリーンベルト ●JR新潟駅から徒歩20分ほどで萬代橋西詰に到達。市内循環バスなら「礎町」で下車 ●駐車場は付近の民営駐車場

・設置場所 / みなとびあ旧第四銀行住吉町支店(はるとカーブドッチ) (1/4~)

ゆきぐに湊と仲間たち イラストカード No5

新日本海フェリーターミナル

敦賀・秋田・北海道(小樽、苫小牧東港)をむすぶ、国内最大級のカーフェリーが定期的に運航するターミナル。一日一便の発着があり、周辺の風景を塞ぐフェリーの巨漢ぶりと、みなとの空気を震わせる汽笛を聴くだけで、心は大海原に飛ぶ。また後述で接岸する様子は他のみなとでは見られない絶景。

●JR新潟駅からバスで20分 ●観光パンフレット ●運航日のみレストランと売店を営業 ●駐車場

・配布場所 / 案内所カウンター (1/3~)

ゆきぐに湊と仲間たち イラストカード No2

みなとびあ 新潟市歴史博物館

開港当時の時代の昂りを伝える税関庁舎、明治44年に建てられた新潟市の2代目庁舎を模した博物館本館、回船業で経済発展した頃を記憶する旧第四銀行住吉町支店など、みなとまち新潟のルーツを目の当たりにできる。

●新潟市の歴史紹介と観光パンフレットの設置 ●ミュージアムショップ ●レストラン ●無料駐車場 / 普通車66台、バス7台 ●JR新潟駅から観光循環バスで15分

・配布場所 / 博物館本館受付付近 (1/4~)

ゆきぐに湊と仲間たち イラストカード No6

朱鷺メッセ

信濃川に浮かぶ船をイメージした、地上高140.5mの日本海側トップクラスの高層ビル。<みなとオアシス新潟>の中心的な交流施設で31Fにある展望室から、県境の山々や越後平野、そして日本海と佐渡島、など360度のパノラマを見渡せる。

●JR新潟駅からバスで15分 ●新潟・佐渡の観光パンフレット ●31F展望展示室(無料)、売店、喫煙コーナー ●施設内外のレストラン12店 ●2Fコンビニ ●万代島駐車場 / 有料(入場から1時間は無料)

・配布場所 / 31F展望室 (1/1~)

ゆきぐに湊と仲間たち イラストカード No3

新潟西港水域

港口近くの水域は夜明け前から、カーフェリー、漁船、工事作業船、大型貨物船など、いろいろな船が活動をはじめ、午前6時にはラッシュアワーを迎える。そして日本海に夕日が沈む頃、大型作業船が次々に沖から戻り、最大幅500mもある水域が活気づく。また萬代橋までの水域や、さらに上流まで、水上バスが航行し、低い視点から兩岸の風景を楽しめる。

●水域を間近に見る場所 / 信濃川河口兩岸の緑地、新日本海フェリーターミナル付近 ●JR新潟駅からバスで20分 ●信濃川ウォーターシャトルのりば / みなとびあ・朱鷺メッセ・萬代橋西詰・万代シティ

・設置場所 / 山の下みなとタワー6F展望展示室 (1/1~)

ゆきぐに湊と仲間たち イラストカード No7

佐渡汽船ターミナル

朱鷺メッセと隣りあう佐渡汽船ターミナルは、佐渡島の両津港と新潟港をむすぶ重要な交通拠点。カーフェリーとジェットフォイルが発着し、佐渡島民の生活航路として、また観光客やビジネス客の交通手段として一年中多くの人が利用する。

●JR新潟駅からバスで15分 ●新潟・佐渡の観光パンフレット ●新潟県港湾資料室 ●新潟・佐渡の特産品売店 ●レストラン、軽食コーナー ●万代島駐車場 / 有料(入場から1時間は無料)

・配布場所 / 案内所カウンター (1/1~)

ゆきぐに湊と仲間たち イラストカード No4

新潟みなとトンネルと入船&山の下みなとタワー

新潟みなとトンネルは、新潟港の港口部にある延長1.423mの海底トンネル。車道は往復分離4車線。車道の両側には自転車も通行可能な自歩道があり、一年中ランナーやウォーカーでにぎわう。このトンネルの排気塔が両側に向いあうようにそびえ、出入港する船の目印になっている。左岸が入船みなとタワー、右岸が山の下みなとタワー。いずれも展望室がおり足元の湊風景と遠く佐渡島などが見渡せる。

<山の下みなとタワー> ●JR新潟駅からバスで25分、国道7号線紫竹山I.C.から車で15分 ●1F自動販売機・トイレ ●3F休憩・飲料の自販機 ●6F展望室とパネル展示 ●港や空港のパンフレット ●駐車場 / 普通車60台、バス1台 <入船みなとタワー> ●JR新潟駅からバスで20分、国道7号線紫竹山I.C.から車で25分 ●1F新潟湊の歴史紹介・トイレ・飲料の自販機 ●6F休憩サロン・飲料の自販機・トイレ ●7F展望室 ●駐車場 / 普通車35台、バス2台

・設置場所 / 入船みなとタワー7F展望室 (1/1~)

ゆきぐに湊と仲間たち イラストカード No8

ピアBandai

新潟漁港の隣、新潟の美味が集結するマルシェ。新潟港で水揚げされた新鮮な海の幸、田園型都市新潟ならではの米や野菜・果物・精肉の販売のほか、パン、アイスクリーム、ドリンクなどのコンテナショップがぎっしり。祝祭日などは市民や観光客が押寄せる街なかの観光人気スポット。

●JR新潟駅から徒歩で25分、バスなら15分 ●観光パンフレット ●イベント広場 ●飲食ができる多目的テラスハウス ●飲食、レストラン、物販 ●駐車場 / 普通車141台

・配布場所 / 事務所・案内所カウンター (1/1~)

ゆきぐに湊と仲間たち

山の下みなとランド

山の下みなとタワーに隣接する、約70種類の複合遊具や芝生広場、ベンチなどがある無料の遊園地で多くの家族連れでにぎわう。ただし開園は4月から11月まで。

●JR新潟駅からバスで25分、国道7号線紫竹山I.C.から車で15分 ●飲料の自販機 ●駐車場は山の下みなとタワーを利用

ゆきぐに湊と仲間たち

万代島緑地<万代テラス>

萬代橋と朱鷺メッセを結ぶ桜並木や柳の木がある遊歩道。信濃川河口の大きな広がりを感じ、間近にヨットの係留風景を楽しめる。満潮時など波間に揺れるマストの金具が可愛らしい音を奏で、思いがけず癒しの時を授けてくれる都会のなかの憩いの水辺空間である。

●JR新潟駅から徒歩で25分、バスなら15分。国道7号線紫竹山I.C.から車で20分 ●ベンチ・トイレ ●万代島駐車場 / 有料(入場から1時間は無料)

ゆきぐに湊と仲間たち

万代島多目的広場<大かま>

2018年3月にオープンした多目的広場。全天候型の屋内広場は、以前、この地に大きなかまぼこ型の屋根をもつ水産物揚げ場があったことから、そのイメージを継承する建物になり、市民から「大かま」と呼ばれ親しまれている。屋内外のスポーツイベントなどに対応でき、目の前の漁港の風景を楽しみながら憩える新しい空間。

●JR新潟駅から徒歩で25分、バスなら15分。国道7号線紫竹山I.C.から車で20分 ●観光パンフレット ●トイレ・飲料の自販機 ●万代島駐車場 / 有料(入場から1時間は無料)

ゆきぐに湊と仲間たち

新潟港海岸

中心市街地から近い新潟港海岸。海岸侵食から町を守る整備が続く海岸は、きれいな砂浜が復活し、海水浴や突堤で釣りが楽しむ人など、多くの市民に親しまれている。また毎年7月にビーチイベントが開催され、参加者はさらさらした砂の感触と海の開放感を満喫している。

●国道7号線紫竹山I.C.から車で20分

「ゆきぐに湊と仲間たち」のイラストカードを集めよう

●カードラリーキャンペーン ●期間:2019.1/1(火)~

イラストカードは現地でもらってね!

ただしNo1<みなとさがん>とNo3<新潟西港水域>、No4<新潟みなとトンネルほか>は屋外のため設置場所が異なります。

集めたカードを貼れる 開港150年記念台帳 先着1,000名様限定!

さらに 8枚のイラストカードを全部集めると、オリジナル新潟手帳がもらえる【先着100名様】

新潟手帳引換所 / 朱鷺メッセ2階 情報工房DOC朱鷺メッセ店 ●枚数抽ったカードをご呈示いただくと、その場で新潟手帳をお一人さま1部を差し上げます。

ここでカードを永久保存してね

「みなとびあ」の受付まで来てね

*年末年始の休館のため1月4日(金)より配布。
*数がなくなり次第終了とさせていただきます。
*開館日、開館時間などをご確認ください。